

令和5年度第2回 神奈川県聴覚障がい児早期支援体制整備推進協議会

県立平塚ろう学校
乳幼児相談（早期支援）における取組
について

令和5年11月28日（火）
平塚ろう学校 支援連携グループ 花田

我が子が
きこえない
きこえにくいと
わかったけれど

「きこえない」ってどういうこと？

コミュニケーションはどうしたらいいの？

この子はどのように成長していくの？

親として我が子に何ができるの？

どこで、誰に相談できるの？

他の人はどうしているの？

本校の乳幼児相談が支援していること

個別相談

- 個別の相談
- 親子遊び
- 補聴機器の装用、
管理（業者と連携）
などなど

月1回

グループ相談

- 手話タイム
- 発音につながる
息遊び、声遊び、
言葉遊び
などなど

各年齢別 月1回

その他

- お部屋の開放
（月1~2回）
- 保護者学習会
- 2歳児家族交流会
- 耳鼻科医診療相談
- 特別支援教育総合
研究所の先生来校
などなど

ろう学校だけではニーズに対応しきれない
県内全体での支援体制構築が必要

早期支援体制構築に向けた取組

医療、福祉、
教育関係者

県内の
支援体制と
課題の共有

7月 乳幼児相談担当者情報交換会

聴障センター
担当者との
情報交換

7月 県の早期支援体制整備推進協議会①

Dr.やSTとの
情報交換

7月 小田原市立病院訪問

10月 聴覚障害者福祉センターとの連絡会

早期支援体制
構築に向けた
課題の共有

11月 小田原市立病院、聴障センターとの連絡会

早期支援を担う場として感じる課題

聴覚障害への
理解を広めたい

研修、交流、相談の
更なる充実


必要な人に必要な
情報を届けたい

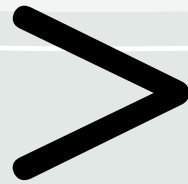
聴障センターや
ろう学校等の周知

支援ニーズに
応えられる
人、場を増やしたい

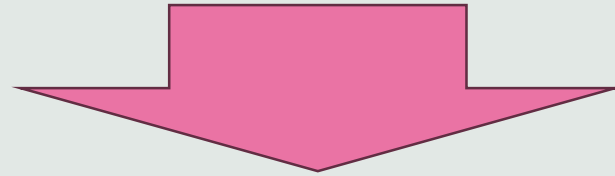
市町村、病院、
聴障センターとの
連携

県西地区における乳幼児相談等の場の検討

県西地区における
ニーズ 



聴覚障害に関する
支援機関の不足



何かできないだろうか？

県西地区における乳幼児相談等の場の検討

